

議案第79号

平成30年度門真市公共下水道事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 平成30年度門真市公共下水道事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 平成30年度門真市公共下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 下水道事業収益	3,831,197千円	△7,905千円	3,823,292千円
第1項 営業収益	2,981,956千円	△6,878千円	2,975,078千円
第2項 営業外収益	849,231千円	△1,027千円	848,204千円
	支	出	
第1款 下水道事業費用	3,673,571千円	△33,507千円	3,640,064千円
第1項 営業費用	2,878,891千円	△4,322千円	2,874,569千円
第2項 営業外費用	789,264千円	△29,185千円	760,079千円

（資本的収入及び支出の補正）

第3条 予算第4条本文括弧書中資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「1,463,133千円」を「1,478,287千円」に、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額「79,223千円」を「37,998千円」に、過年度分損益勘定留保資金「175,885千円」を「290,729千円」に、当年度分損益勘定留保資金「1,075,482千円」を「1,017,017千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 資本的収入	3,272,411千円	△23,175千円	3,249,236千円
第1項 企業債	2,706,400千円	△13,200千円	2,693,200千円
第4項 出資金	129,840千円	△9,975千円	119,865千円

支 出

第1款 資本的支出	4,735,544千円	△8,021千円	4,727,523千円
第2項 企業債償還金	2,724,130千円	△8,021千円	2,716,109千円
(企業債の補正)			

第4条 予算第6条の表中

「

資本費平準化	920,400	証書借入 又は 証券発行	%	政 府 地方公共団 体金融機構 大阪府 銀 行 その他	40年以内(うち据置5 年以内)半年賦元利均等 又は元金均等償還。 なお、財政状況等に より必要に応じて繰上 償還又は低利債に借り 換えることができる。
計	2,439,100		8.0 以内		

」

を

「

資本費平準化	914,900	補正前と同じ	補正前 と同じ	補正前と同じ	補正前と同じ
計	2,433,600				

」

に改める。

(他会計からの補助金の補正)

第5条 予算第10条中「164,877千円」を「175,979千円」に改める。

平成30年12月5日 提出

門真市長 宮本 一孝

平成30年度門真市公共下水道事業会計補正予算(第3号)実施計画

収益的收入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 下水道事業 収 益			(千円) 3,831,197	(千円) △ 7,905	(千円) 3,823,292	
	1. 営業収益		2,981,956	△ 6,878	2,975,078	
		2. 他会計繰入金	1,582,529	△ 6,878	1,575,651	雨水処理維持管理等に 要する一般会計負担金 △6,878
	2. 営業外収益		849,231	△ 1,027	848,204	
		2. 長期前受金戻入	671,492	△ 10,161	661,331	減価償却に伴う補助金 等の収益化 △10,161
		3. 雑 収 益	12,861	△ 1,968	10,893	事務委任に係る一般会 計負担金 △1,968
4. 他会計補助金		164,877	11,102	175,979	一般会計からの補助金 11,102	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 下水道事業 費 用			(千円) 3,673,571	(千円) △ 33,507	(千円) 3,640,064	
	1. 営業費用		2,878,891	△ 4,322	2,874,569	
		5. 減 価 償 却 費	1,884,355	△ 4,322	1,880,033	固定資産減価償却費 △4,322
	2. 営業外費用		789,264	△ 29,185	760,079	
		1. 支払利息及び 企業債取扱諸費	748,124	△ 29,185	718,939	企業債利息 △29,185

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本的収入			(千円) 3,272,411	(千円) △ 23,175	(千円) 3,249,236	
	1. 企 業 債		2,706,400	△ 13,200	2,693,200	
		1. 建設改良企業債	2,439,100	△ 5,500	2,433,600	建設改良費等に充当する企業債 △5,500
		2. その他の企業債	267,300	△ 7,700	259,600	
	4. 出 資 金		129,840	△ 9,975	119,865	
1. 他会計出資金		129,840	△ 9,975	119,865	一般会計からの出資金 △9,975	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本的支出			(千円) 4,735,544	(千円) △ 8,021	(千円) 4,727,523	
	2. 企業債償還金		2,724,130	△ 8,021	2,716,109	
		1. 企業債償還金	2,724,130	△ 8,021	2,716,109	企業債元金償還金 △8,021

平成30年度門真市公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書(千円単位)
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	154,468
減価償却費	1,880,033
固定資産除却費	10,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,081
賞与・法定福利費引当金の増減額(△は減少)	2,282
貸倒引当金の増減額(△は減少)	73
長期前受金戻入額	△ 661,331
受取利息及び受取利息配当金	△ 1
支払利息	△ 718,939
未収金の増減額(△は増加)	47,472
未払金の増減額(△は減少)	△ 101,580
前払金の増減額(△は増加)	475,702
預り金の増減額(△は減少)	490
小計	1,095,750
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	718,939
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,814,690

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△ 3,183,932
国庫補助金等による収入	636,000
工事負担金等による収入	45,353
特定収入にかかる消費税	△ 182,236
他会計からの出資金による収入	119,865
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,564,950

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	3,323,142
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 2,716,109
財務活動によるキャッシュ・フロー	607,033

資金増加額(又は減少額)	△ 143,227
資金期首残高	944,382
資金期末残高	801,155

平成29年度 門真市公共下水道事業損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

税抜き

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	1,280,884,622		
(2) 他会計繰入金	1,602,477,198		
(3) その他営業収益	11,439,514	2,894,801,334	
2 営業費用			
(1) 渠費	55,254,407		
(2) 普及指導費	19,781,221		
(3) 業務費	88,381,020		
(4) 総係費	58,785,910		
(5) 減価償却費	1,843,497,417		
(6) 資産減耗費	24,002,143		
(7) 流域下水道維持管理負担金	677,105,610		
(8) その他営業費用	0	2,766,807,728	
営業利益			127,993,606

	円	円	円
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	1,982		
(2) 長期前受金戻入	658,719,945		
(3) 雑収益	7,348,532		
(4) 他会計補助金	176,680,621	842,751,080	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	768,538,899		
(2) 雑支出	25,045,397	793,584,296	49,166,784
経常利益			177,160,390
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	0	0	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	9,005,000	9,005,000	△ 9,005,000
当年度純利益			168,155,390
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金 変動額			0
当年度未処分利益剰余金			168,155,390

平成29年度 門真市公共下水道事業貸借対照表

(平成30年3月31日)

資 産 の 部

税抜き

円 円 円 円

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		11,064,818	
ロ 構 築 物	91,762,072,098		
構築物減価償却累計額	33,376,731,184	58,385,340,914	
ハ 工具、器具及び備品	746,737		
工具、器具及び備品減価償却累計額	709,400	37,337	
ニ その他有形固定資産	68,861,000		
その他有形固定資産減価償却累計額	61,261,326	7,599,674	
ホ 建設仮勘定		228,702,135	
有形固定資産合計			58,632,744,878

(2) 無形固定資産

イ 施設利用権		7,250,998,293	
ロ ソフトウェア		10,087,200	
無形固定資産合計			7,261,085,493

固定資産合計 65,893,830,371

2. 流動資産

(1) 現金預金

944,382,385

(2) 未収金

イ 営業未収金	269,587,654		
貸倒引当金	7,541,926	262,045,728	
ロ 営業外未収金		38,203,801	
ハ 特例的未収金		5,902,300	
ニ その他未収金		3,679,940	
未収金合計			309,831,769

(3) 前払金

475,702,000

(4) その他流動資産

0

流動資産合計 1,729,916,154

資産合計 67,623,746,525

	負債の部		資本の部	
	円	円	円	円
3. 固定負債				
(1) 企業債				
イ建設改良企業債	37,327,741,329			
ロその他の企業債	<u>608,245,000</u>			
企業債合計		37,935,986,329		
(2) 引当金				
イ退職給付引当金		<u>5,276,801</u>		
固定負債合計				37,941,263,130
4. 流動負債				
(1) 一時借入金				
イ起債前借勘定		321,457,500		
(2) 企業債				
イ建設改良企業債	2,623,058,266			
ロその他の企業債	<u>80,070,000</u>			
企業債合計		2,703,128,266		
(3) 未払金				
イ営業未払金	98,908,942			
ロ営業外未払金	123,408,062			
ハその他未払金	<u>718,866,373</u>			
未払金合計		941,183,377		
(4) 引当金				
イ賞与引当金	10,264,458			
ロ法定福利費引当金	<u>1,981,941</u>			
引当金合計		12,246,399		
(5) 預り金				
イ預り保証金	402,484			
ロ預り金	<u>875,408</u>			
預り金合計		<u>1,277,892</u>		
流動負債合計				3,979,293,434
5. 繰延収益				
(1) 長期前受金				
イ受贈財産評価額	534,478,713			
受贈財産評価額収益化累計額	<u>205,976,750</u>	328,501,963		
ロ工事負担金	2,255,347,160			
工事負担金収益化累計額	<u>847,234,391</u>	1,408,112,769		
ハ国庫補助金	22,341,015,102			
国庫補助金収益化累計額	<u>7,855,597,684</u>	14,485,417,418		
ニ府補助金	933,819,297			
府補助金収益化累計額	<u>624,495,734</u>	309,323,563		
ホ他会計繰入金	10,672,379,075			
他会計繰入金収益化累計額	<u>4,620,406,107</u>	6,051,972,968		
繰延収益合計				<u>22,583,328,681</u>
負債合計				<u>64,503,885,245</u>
6. 資本金				
(1) 資本金		2,940,641,072		
7. 剰余金				
(1) 資本剰余金	11,064,818			
(2) 利益剰余金				
イ当年度未処分利益剰余金	<u>168,155,390</u>			
剰余金合計		<u>179,220,208</u>		
資本合計				<u>3,119,861,280</u>
負債資本合計				<u>67,623,746,525</u>

平成30年度門真市公共下水道事業予定損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1.営業収益			
(1)下水道使用料	1,294,430		
(2)他会計繰入金	1,575,651		
(3)その他営業収益	<u>1,419</u>	2,871,500	
2.営業費用			
(1)管渠費	73,616		
(2)普及指導費	21,663		
(3)業務費	75,682		
(4)総係費	91,309		
(5)減価償却費	1,880,033		
(6)資産減耗費	10,000		
(7)流域下水道維持管理負担金	<u>664,554</u>	<u>2,816,857</u>	
営業利益			54,643
3.営業外収益			
(1)受取利息及び配当金	1		
(2)長期前受金戻入	661,331		
(3)雑収益	10,893		
(4)他会計補助金	<u>175,979</u>	848,204	
4.営業外費用			
(1)支払利息及び 企業債取扱諸費	718,939		
(2)雑支出	<u>29,434</u>	<u>748,373</u>	<u>99,831</u>
経常利益			154,474
5.特別利益			
(1)過年度損益修正益		10	
6.特別損失			
(1)過年度損益修正損		<u>16</u>	<u>△ 6</u>
当年度純利益			154,468
前年度繰越利益剰余金			35,037
その他未処分利益剰余金変動額			<u>133,118</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>322,623</u></u>

平成30年度門真市公共下水道事業予定貸借対照表

(平成 31 年 3 月 31 日)

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1.	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
	イ 土 地		11,065		
	ロ 構 築 物	94,987,006			
	構築物減価償却累計額	<u>35,028,448</u>	59,958,558		
	ハ 工 具 、 器 具 及 び 備 品	746			
	工具、器具及び備品減価償却累計額	<u>709</u>	37		
	ニ その 他 有 形 固 定 資 産	68,861			
	その他有形固定資産減価償却累計額	<u>62,501</u>	<u>6,360</u>		
	有 形 固 定 資 産 合 計			59,976,020	
(2)	無 形 固 定 資 産				
	イ 施 設 利 用 権		7,173,393		
	ロ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>7,565</u>		
	無 形 固 定 資 産 合 計			<u>7,180,958</u>	
	固 定 資 産 合 計				67,156,978
2.	流 動 資 産				
(1)	現 金 預 金			801,155	
(2)	未 収 金				
	イ 営 業 未 収 金	222,116			
	貸 倒 引 当 金	<u>7,615</u>	214,501		
	ロ 営 業 外 未 収 金		38,204		
	ハ 特 例 的 未 収 金		5,902		
	ニ その 他 未 収 金		<u>5,498</u>		
	未 収 金 合 計			<u>264,105</u>	
	流 動 資 産 合 計				1,065,260
	資 産 合 計				<u>68,222,238</u>

		負債の部			
		千円	千円	千円	千円
3.	固定負債				
(1)	企業債				
	イ建設改良企業債			38,778,366	
(2)	引当金				
	イ退職給付引当金			<u>12,358</u>	
	固定負債合計				38,790,724
4.	流動負債				
(1)	企業債				
	イ建設改良企業債			2,789,239	
(2)	未払金				
	イ営業未払金	80,737			
	ロ営業外未払金	40,000			
	ハその他未払金	<u>688,115</u>			
	未払金合計			808,852	
(3)	引当金				
	イ賞与引当金	12,171			
	ロ法定福利費引当金	<u>2,357</u>			
	引当金合計			14,528	
(4)	預り金				
	イ預り保証金	545			
	ロ預り金	<u>1,223</u>			
	預り金合計			<u>1,768</u>	
	流動負債合計				3,614,387
5.	繰延収益				
(1)	長期前受金				
	イ受贈財産評価額	534,479			
	受贈財産評価額収益化累計額	<u>215,597</u>		318,882	
	ロ工事負担金	2,120,282			
	工事負担金収益化累計額	<u>887,830</u>		1,232,452	
	ハ国庫補助金	22,977,015			
	国庫補助金収益化累計額	<u>8,255,521</u>		14,721,494	
	ニ府補助金	933,820			
	府補助金収益化累計額	<u>641,304</u>		292,516	
	ホ他会計繰入金	10,672,379			
	他会計繰入金収益化累計額	<u>4,814,790</u>		5,857,589	
	長期前受金合計				<u>22,422,933</u>
	負債合計				<u><u>64,828,044</u></u>
資本の部					
6.	資本金				
(1)	資本金			3,060,506	
7.	剰余金				
(1)	資本剰余金	11,065			
(2)	利益剰余金				
	イ当年度未処分利益剰余金	154,468			
	ロ繰越利益剰余金	35,037			
	ハその他処分利益剰余金変動額	<u>133,118</u>			
	利益剰余金合計			322,623	
	剰余金合計			<u>333,688</u>	
	資本金合計				<u>3,394,194</u>
	負債資本合計				<u><u>68,222,238</u></u>

I 重要な会計方針

1 有形固定資産の減価償却の方法

- ・ 減価償却の方法 定額法による。
 - ・ 主な耐用年数
- | | |
|-----------|-----|
| 構築物 | 50年 |
| 工具、器具及び備品 | 5年 |

2 無形固定資産の減価償却の方法

- ・ 減価償却の方法 定額法による。
 - ・ 主な耐用年数
- | | |
|------------|-----|
| 流域下水道施設利用権 | 50年 |
| ソフトウェア | 5年 |

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

なお、「職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき一般会計が負担すると見込まれる金額及び水道事業会計が負担すると見込まれる金額の合計126,338千円を除き、公共下水道事業会計が負担すると見込まれる金額12,358千円を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能

見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の取崩し

平成30年度において、退職手当として1,634千円を支給するため、退職給付引当金767千円を取り崩す予定としている。

(2) 賞与引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当の総額として39,526千円を支給するため、賞与引当金から10,264千円を取り崩す予定としている。

(3) 法定福利費引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の総額として7,621千円を支給するため、法定福利費引当金から1,982千円を取り崩す予定としている。

(4) 貸倒引当金の取崩し

平成30年度において、下水道使用料及び受益者負担金を不納欠損するため、貸倒引当金1,508千円を取り崩す予定としている。

2 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、29,561,171千円である。

III 減損損失

1 グルーピングの方法

公共下水道事業会計において使用している固定資産については、生活環境の改善と水質保全を図るため、生活排水等及び浸水を防除する雨水の受け入れから、浄化処理、排出を行うまで、すべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。

2 減損の兆候について

減損の兆候は認識していない。

IV リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

3 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	324千円
<u>1年超</u>	<u>62千円</u>
計	386千円

企業債の概況

科目	前々年度末 現在高	前年度末 現在高	当該年度中増減見込		当該年度末 現在高
	千円	千円	当該年度中起債 見込額	当該年度中元金 償還見込額	千円
企業債	40,745,270	40,960,572	3,323,142	2,716,109	41,567,605

説明書

収益の収入

款	項	目	既 決 予定額	補 正 予定額	計
1. 下水道事業収益			千円 3,831,197	千円 △ 7,905	千円 3,823,292
	1. 営業収益		2,981,956	△ 6,878	2,975,078
		2. 他会計繰入金	1,582,529	△ 6,878	1,575,651
	2. 営業外収益		849,231	△ 1,027	848,204
		2. 長期前受金戻入	671,492	△ 10,161	661,331
		3. 雑収益	12,861	△ 1,968	10,893
		4. 他会計補助金	164,877	11,102	175,979

(税 込)

各 目 説 明		
節	金 額	備 考
	千円	
1. 他 会 計 負 担 金	△ 6,878	一般会計雨水処理負担金
1. 長 期 前 受 金 戻 入	△ 10,161	長期前受金戻入
1. そ の 他 雑 収 益	△ 1,968	一般会計負担金
1. 他 会 計 補 助 金	11,102	一般会計補助金

収益の支出

款	項	目	既 決 予定額	補 正 予定額	計
			千円	千円	千円
1. 下水道事業費用			3,673,571	△ 33,507	3,640,064
	1. 営業費用		2,878,891	△ 4,322	2,874,569
		5. 減価償却費	1,884,355	△ 4,322	1,880,033
	2. 営業外費用		789,264	△ 29,185	760,079
		1. 支払利息及び 企業債取扱諸費	748,124	△ 29,185	718,939

(税 込)

各 目 説 明		
節	金 額	備 考
	千円	
1. 有形固定資産 減価償却費	△ 9,061	
2. 無形固定資産 減価償却費	4,739	
1. 企業債利息	△ 29,185	

資 本 的 収 入

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1. 資本的収入			千円	千円	千円
			3,272,411	△ 23,175	3,249,236
	1. 企業債		2,706,400	△ 13,200	2,693,200
		1. 建設改良企業債	2,439,100	△ 5,500	2,433,600
		2. その他の企業債	267,300	△ 7,700	259,600
	4. 出資金		129,840	△ 9,975	119,865
	1. 他会計出資金	129,840	△ 9,975	119,865	

(税 込)

各 目 説 明		
節	金 額	備 考
	千円	
1. 建設改良企業債	△ 5,500	資本費平準化債
1. その他の企業債	△ 7,700	
1. 他会計出資金	△ 9,975	一般会計出資金

資本的支出

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1. 資本的支出			千円 4,735,544	千円 △ 8,021	千円 4,727,523
	2. 企業債償還金		2,724,130	△ 8,021	2,716,109
		1. 企業債償還金	2,724,130	△ 8,021	2,716,109

(税 込)

各 目 説 明		
節	金 額	備 考
	千円	千円
1. 企 業 債 償 還 金	△ 8,021	

議案第84号

平成30年度門真市水道事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 平成30年度門真市水道事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出の補正）

第2条 平成30年度門真市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	支 出		
第1款 水道事業費用	2,621,357千円	1,800千円	2,623,157千円
第1項 営業費用	2,462,245千円	1,800千円	2,464,045千円

（資本的支出の補正）

第3条 予算第4条本文括弧書中資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「1,021,579千円」を「1,022,066千円」に、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額「22,236千円」を「22,230千円」に、過年度分損益勘定留保資金「330,328千円」を「337,574千円」に、当年度分損益勘定留保資金「19,015千円」を「12,262千円」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	支 出		
第1款 資本的支出	1,282,849千円	487千円	1,283,336千円
第1項 建設改良費	1,004,500千円	487千円	1,004,987千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正）

第4条 予算第8条中第1号を次のように改める。

(1) 職員給与費 286,816千円

平成30年12月17日 提出

門真市長 宮本 一孝

平成30年度門真市水道事業会計補正予算(第3号)実施計画

収益の支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 水道事業費用			(千円) 2,621,357	(千円) 1,800	(千円) 2,623,157	
	1. 営業費用		2,462,245	1,800	2,464,045	
		1. 原水及び浄水費	1,251,487	187	1,251,674	給料 28 手当 70 賞与引当金繰入額 65 法定福利費 11 法定福利費引当金繰入額 13
		2. 配水及び給水費	247,490	435	247,925	給料 52 手当 153 賞与引当金繰入額 169 法定福利費 28 法定福利費引当金繰入額 33
		3. 受託工事費	130,521	62	130,583	給料 12 手当 22 賞与引当金繰入額 20 法定福利費 4 法定福利費引当金繰入額 4
		4. 業 務 費	182,499	324	182,823	給料 35 手当 110 賞与引当金繰入額 133 法定福利費 20 法定福利費引当金繰入額 26
		5. 総 係 費	156,413	792	157,205	給料 58 手当 211 賞与引当金繰入額 233 法定福利費 31 法定福利費引当金繰入額 46 退職給付金 213

資本の支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本の支出			(千円) 1,282,849	(千円) 487	(千円) 1,283,336	
	1. 建設改良費		1,004,500	487	1,004,987	
		1. 整備事業費	465,077	292	465,369	給料 34 手当 104 賞与引当金繰入額 112 法定福利費 19 法定福利費引当金繰入額 23
		2. 配水設備改良費	481,637	195	481,832	給料 30 手当 71 賞与引当金繰入額 69 法定福利費 12 法定福利費引当金繰入額 13

平成30年度門真市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書(千円単位)
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	475,212
減価償却費	437,181
固定資産除却費	51,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,037
修繕引当金の増減額(△は減少)	△ 7,875
賞与・法定福利費引当金の増減額(△は減少)	7,414
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 200
長期前受金戻入額	△ 141,909
受取利息及び受取利息配当金	△ 2,236
支払利息	△ 81,946
未収金の増減額(△は増加)	△ 8,264
未払金の増減額(△は減少)	15,044
たな卸資産の増減額(△は増加)	222
前受金の増減額(△は減少)	△ 2,030
預り金の増減額(△は減少)	3,074
小計	754,724
利息及び配当金の受取額	2,236
利息の支払額	81,946
業務活動によるキャッシュ・フロー	838,906

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 936,855
国庫補助金等による収入	11,250
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	151,302
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 774,303

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	70,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 278,349
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 208,349

資金増加額(又は減少額)	△ 143,746
資金期首残高	3,647,730
資金期末残高	3,503,984

平成29年度 門真市水道事業損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

税抜き

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	2,476,296,092		
(2) 受託工事収益	89,115,558		
(3) その他営業収益	75,687,590	2,641,099,240	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	1,181,297,971		
(2) 配水及び給水費	161,250,370		
(3) 受託工事費	66,104,734		
(4) 業務費	153,827,693		
(5) 総係費	132,337,833		
(6) 減価償却費	419,710,292		
(7) 資産減耗費	48,845,180	2,163,374,073	
営業利益			477,725,167

	円	円	円
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	2,912,331		
(2) 補助金	1,672,000		
(3) 長期前受金戻入	135,332,995		
(4) 雑収益	14,231,714		
(5) 加入金	88,800,000	242,949,040	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	90,762,663		
(2) 雑支出	7,837,807	98,600,470	144,348,570
経常利益			622,073,737
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	15,935,332	15,935,332	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	54,137,276	54,137,276	△ 38,201,944
当年度純利益			583,871,793
前年度繰越利益剰余金			2,496,068
その他未処分利益 剰余金変動額			350,154,076
当年度未処分利益剰余金			936,521,937

平成29年度 門真市水道事業貸借対照表
(平成30年3月31日)

税抜き

		資	産	の	部	円	円	円	円
1	固定資産								
	(1)有形固定資産								
	イ土		地			154,112,600			
	ロ建	905,326,016	物						
	建物減価償却累計額	604,849,672				300,476,344			
	ハ構	17,425,256,251	築	物					
	構築物減価償却累計額	8,416,812,366				9,008,443,885			
	ニ機	1,683,114,567	械	及	び				
	装置								
	機械及び装置減価償却累計額	1,261,087,218				422,027,349			
	ホ車	19,257,225	両	運	搬				
	用具								
	車両運搬具減価償却累計額	18,294,363				962,862			
	ヘ工	105,848,918	具	、	器				
	具								
	及び備品								
	工具、器具及び備品減価償却累計額	82,921,805				22,927,113			
	ト建		設	仮	勘				
	定					520,462,509			
	有形固定資産合計							10,429,412,662	
	(2)無形固定資産								
	イ電		話	加	入	2,032,854			
	権								
	無形固定資産合計							2,032,854	
	固定資産合計								10,431,445,516
2	流動資産								
	(1)現金預金							3,647,729,765	
	(2)未収金								
	イ営	313,360,118	業	未	収				
	金								
	貸	12,100,377	倒	引	当	301,259,741			
	金								
	ロ営		業	外	未	11,245,963			
	収								
	金								
	ハそ		の	他	未	51,121,819			
	収								
	金								
	合計							363,627,523	
	(3)貯蔵品							15,947,501	
	(4)前払金							176,511	
	流動資産合計							4,027,481,300	
	資産合計							14,458,926,816	

		負 債 の 部			
		円	円	円	円
3	固定負債				
(1)	企業債				
	イ建設改良企業債		3,447,858,251		
(2)	引当金				
	イ退職給付引当金	172,748,573			
	ロ修繕引当金(従前)	291,635,177			
	引当金合計		<u>464,383,750</u>		
	固定負債合計				3,912,242,001
4	流動負債				
(1)	企業債				
	イ建設改良企業債		278,348,137		
(2)	未払金				
	イ営業未払金	161,744,715			
	ロ営業外未払金	14,242,400			
	ハその他未払金	225,918,761			
	未払金合計		<u>401,905,876</u>		
(3)	前受金		29,147,714		
(4)	引当金				
	イ賞与引当金	12,633,498			
	ロ法定福利費引当金	2,432,545			
	引当金合計		<u>15,066,043</u>		
(5)	預り金				
	イ預り保証金	5,120,536			
	ロ預り金	1,421,708			
	ハ下水道使用料預り金	106,493,929			
	預り金合計		<u>113,036,173</u>		
	流動負債合計				837,503,943
5	繰延収益				
(1)	長期前受金				
	イ受贈財産評価額	283,534,454			
	受贈財産評価額収益化累計額	<u>112,647,344</u>	170,887,110		
	ロ工事負担金	5,301,034,108			
	工事負担金収益化累計額	<u>2,421,866,300</u>	2,879,167,808		
	ハ国庫補助金	88,317,530			
	国庫補助金収益化累計額	<u>1,521,176</u>	86,796,354		
	繰延収益合計				<u>3,136,851,272</u>
	負債合計				<u>7,886,597,216</u>
		資 本 の 部			
6	資本金				
(1)	資本金		3,532,535,393		
7	剰余金				
(1)	資本剰余金	23,272,270			
(2)	利益剰余金				
	イ減債積立金	50,000,000			
	ロ建設改良積立金	2,030,000,000			
	ハ当年度未処分利益剰余金	583,871,793			
	ニ繰越利益剰余金	2,496,068			
	ホその他未処分利益剰余金変動額	<u>350,154,076</u>			
	利益剰余金合計		<u>3,016,521,937</u>		
	剰余金合計			<u>3,039,794,207</u>	
	資本合計				<u>6,572,329,600</u>
	負債資本合計				<u><u>14,458,926,816</u></u>

給 与 費 明 細 書

1. 総 括 ()内は、再任用職員(外書き)

区 分	職 員 数		給 与		
	特 別 職 人	一 般 職 人	報 酬 給	料	
補 正 後	損益勘定支弁職員	16	20(4)	千円 252	千円 97,626
	資本勘定支弁職員	—	7	—	24,082
	合 計	16	27(4)	252	121,708
補 正 前	損益勘定支弁職員	16	21(4)	252	97,441
	資本勘定支弁職員	—	7	—	24,018
	合 計	16	28(4)	252	121,459
比 較	損益勘定支弁職員	—	△1(-)	—	185
	資本勘定支弁職員	—	—	—	64
	合 計	—	△1(-)	—	249

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	超過勤務手当	通勤手当
	補 正 後	千円 4,363	千円 18,365	千円 17,057	千円 2,943
	補 正 前	4,363	18,325	17,026	2,943
	比 較	—	40	31	—

費		法定福利費	合計
手	計		
千円 96,013	千円 193,891	千円 37,849	千円 231,740
22,297	46,379	8,697	55,076
118,310	240,270	46,546	286,816
94,614	192,307	37,633	229,940
21,941	45,959	8,630	54,589
116,555	238,266	46,263	284,529
1,399	1,584	216	1,800
356	420	67	487
1,755	2,004	283	2,287

管理職手当	期末手当	勤勉手当	住居手当	退職手当
千円 5,028	千円 36,485	千円 22,256	千円 1,776	千円 10,037
5,028	35,824	21,446	1,776	9,824
—	661	810	—	213

2. 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別内訳	説明	備考	
給料	千円 249	給与改定に伴う増減分	千円 249	給料表の改定	人事院勧告による影響額(平成30年4月1日実施)
		昇給に伴う増加分	—		
		その他の増減分	—		
手当	1,755	制度改正に伴う増減分	1,755	地域手当 超過勤務手当 期末手当 勤勉手当 退職手当	人事院勧告による影響額(平成30年4月1日実施) 勤勉手当支給率の改定(平成30年12月1日実施) 給料表改定に伴う跳ね返り分(平成30年4月1日実施)
		その他の増減分	—		

3. 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区分		事務職 (行政職(1))	技術職 (行政職(1))	全職種 (行政職(1))
		円	円	円
平成30年10月1日現在	平均給料月額	300,435	275,079	288,984
	平均給与月額	365,196	336,634	352,297
	平均年齢	41歳8月	41歳5月	41歳7月
平成30年1月1日現在	平均給料月額	299,009	279,506	287,957
	平均給与月額	365,406	343,113	352,774
	平均年齢	41歳4月	40歳0月	40歳7月

(2) 初任給

区分	事務職	技術職	一般会計の制度	
			一般行政職	技能労務職
高校卒	円 164,200	円 164,200	円 164,200	円 164,200
大学卒	194,000	194,000	194,000	—

(3) 級別職員数 ()内は、再任用職員(外書き)

区 分	事 務 職			技 術 職		
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
平成30年10月1日現在	8級	1	6.3	8級	—	—
	7級	1	6.3	7級	—	—
	6級	1	6.3	6級	2	18.2
	5級	—	—	5級	1	9.1
	4級	5	31.1	4級	2	18.2
	3級	1(1)	6.3(100.0)	3級	3(3)	27.2(100.0)
	2級	7	43.7	2級	2	18.2
	1級	—	—	1級	1	9.1
	計	16(1)	100.0(100.0)	計	11(3)	100.0(100.0)
平成30年1月1日現在	8級	1	8.3	8級	—	—
	7級	—	—	7級	1	7.1
	6級	1	8.3	6級	2	14.3
	5級	1	8.3	5級	1	7.1
	4級	3	25.1	4級	2	14.3
	3級	1(2)	8.3(100.0)	3級	3(5)	21.4(100.0)
	2級	5	41.7	2級	4	28.7
	1級	—	—	1級	1	7.1
	計	12(2)	100.0(100.0)	計	14(5)	100.0(100.0)

(級別の標準的な職務内容)

8 級	7 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
局 長	次 長	課 長	課長補佐	主 任	主 査	係 員	係 員

(4) 昇給

区 分		合 計	事 務 職	技 術 職	
補 正 後	職 員 数 (A) (人)	31	17	14	
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	24	13	11	
	号 給 数 別 内 訳	2 号 給 (人)	—	—	—
		3 号 給 (人)	1	—	1
		4 号 給 (人)	23	13	10
比 率 (B)／(A) (%)		77.4	76.5	78.6	
補 正 前	職 員 数 (A) (人)	32	14	18	
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	26	11	15	
	号 給 数 別 内 訳	2 号 給 (人)	—	—	—
		3 号 給 (人)	2	2	—
		4 号 給 (人)	24	9	15
比 率 (B)／(A) (%)		81.3	78.6	83.3	

(5) 期末手当・勤勉手当 ()内は、再任用職員

区 分	支給期別支給率		支給率計	職制上の段階、職務の級等による加算	備 考
	6月	12月			
補 正 後	月分 (1.075)	月分 (1.275)	月分 (2.35)	有	
	2.125	2.325	4.45		
補 正 前	月分 (1.075)	月分 (1.225)	月分 (2.30)	有	
	2.125	2.275	4.40		
一般会計の制度	月分 (1.075)	月分 (1.275)	月分 (2.35)	有	
	2.125	2.325	4.45		

平成30年度門真市水道事業予定損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1.営業収益			
(1) 給水収益	2,438,850		
(2) 受託工事収益	137,953		
(3) その他営業収益	<u>78,771</u>	2,655,574	
2.営業費用			
(1) 原水及び浄水費	1,160,329		
(2) 配水及び給水費	233,976		
(3) 受託工事費	121,396		
(4) 業務費	172,399		
(5) 総係費	158,912		
(6) 減価償却費	437,181		
(7) 資産減耗費	56,100		
(8) その他営業費用	<u>150</u>	<u>2,340,443</u>	
営業利益			315,131
3.営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	2,236		
(2) 補助金	2,070		
(3) 長期前受金戻入	141,909		
(4) 雑収益	17,730		
(5) 加入金	<u>93,900</u>	257,845	
4.営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	81,946		
(2) 雑支出	<u>15,812</u>	<u>97,758</u>	<u>160,087</u>
経常利益			475,218
5.特別利益			
(1) 過年度損益修正益		10	
6.特別損失			
(1) 過年度損益修正損		<u>16</u>	<u>△ 6</u>
当年度純利益			475,212
前年度繰越利益剰余金			6,368
その他未処分利益剰余金変動額			<u>650,000</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>1,131,580</u></u>

平成30年度門真市水道事業予定貸借対照表

(平成31年3月31日)

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1.	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
	イ 土 地		154,113		
	ロ 建 物	929,026			
	建 物 減 価 償 却 累 計 額	<u>617,057</u>	311,969		
	ハ 構 築 物	18,423,303			
	構 築 物 減 価 償 却 累 計 額	<u>8,732,727</u>	9,690,576		
	ニ 機 械 及 び 装 置	1,657,481			
	機 械 及 び 装 置 減 価 償 却 累 計 額	<u>1,242,505</u>	414,976		
	ホ 車 両 運 搬 具	19,257			
	車 両 運 搬 具 減 価 償 却 累 計 額	<u>18,294</u>	963		
	ヘ 工 具 、 器 具 及 び 備 品	136,057			
	工 具 、 器 具 及 び 備 品 減 価 償 却 累 計 額	<u>85,602</u>	50,455		
	ト 建 設 仮 勘 定		<u>255,059</u>		
	有 形 固 定 資 産 合 計			10,878,111	
(2)	無 形 固 定 資 産				
	イ 電 話 加 入 権		<u>2,033</u>		
	無 形 固 定 資 産 合 計			<u>2,033</u>	
	固 定 資 産 合 計				10,880,144
2.	流 動 資 産				
(1)	現 金 預 金			3,503,984	
(2)	未 収 金				
	イ 営 業 未 収 金	321,233			
	貸 倒 引 当 金	<u>11,900</u>	309,333		
	ロ 営 業 外 未 収 金		11,637		
	ハ そ の 他 未 収 金		<u>33,962</u>		
	未 収 金 合 計			354,932	
(3)	貯 蔵 品			15,725	
(4)	前 払 金			<u>176</u>	
	流 動 資 産 合 計				3,874,817
	資 産 合 計				<u>14,754,961</u>

		負債の部			
		千円	千円	千円	千円
3.	固定負債				
(1)	企業債				
	イ建設改良企業債		3,249,516		
(2)	引当金				
	イ退職給付引当金	182,786			
	ロ修繕引当金(従前)	283,760			
	引当金合計	<u>466,546</u>			
	固定負債合計		<u>466,546</u>	3,716,062	
4.	流動負債				
(1)	企業債				
	イ建設改良企業債		268,341		
(2)	未払金				
	イ営業未払金	173,048			
	ロ営業外未払金	17,983			
	ハその他の未払金	225,943			
	未払金合計	<u>416,974</u>			
(3)	前受金		27,118		
(4)	引当金				
	イ賞与引当金	18,900			
	ロ法定福利費引当金	3,580			
	引当金合計	<u>22,480</u>			
(5)	預り金				
	イ預り保証金	7,082			
	ロ預り金	1,014			
	ハ下水道使用料預り金	108,014			
	預り金合計	<u>116,110</u>			
	流動負債合計		<u>116,110</u>	851,023	
5.	繰延収益				
(1)	長期前受金				
	イ受贈財産評価額	281,483			
	受贈財産評価額収益化累計額	118,800	162,683		
	ロ工事負担金	5,421,136			
	工事負担金収益化累計額	2,541,341	2,879,795		
	ハ国庫補助金	99,568			
	国庫補助金収益化累計額	1,711	97,857		
	長期前受金合計	<u>3,140,335</u>			
	負債合計		<u>7,707,420</u>		
		資本の部			
6.	資本金				
(1)	資本金			3,882,689	
7.	剰余金				
(1)	資本剰余金		23,272		
(2)	利益剰余金				
	イ減債積立金	50,000			
	ロ建設改良積立金	1,960,000			
	ハ当年度未処分利益剰余金	475,212			
	ニ繰越利益剰余金	6,368			
	ホその他未処分利益剰余金変動額	650,000			
	利益剰余金合計	<u>3,141,580</u>			
	剰余金合計		<u>3,141,580</u>	3,164,852	
	資本合計			<u>7,047,541</u>	
	負債資本合計			<u>14,754,961</u>	

平成30年度門真市水道事業会計補正予算（第3号）に関する注記

I 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法

2 有形固定資産の減価償却の方法

- ・ 減価償却の方法 定額法による。

- ・ 主な耐用年数

建物 24～65年

構築物 6～60年

機械及び装置 5～40年

車両運搬具 4～6年

工具、器具及び備品 2～20年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

なお、「職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき、職員の退職手当支給総額395,438千円のうち、一般会計及び公共下水道事業会計が負担すると見込まれる金額212,562千円を除き、水道事業会計が負担すると見込まれる金額182,876千円を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能

見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の取崩し

平成30年度において、退職給付引当金の取崩しは予定していない。

(2) 賞与引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当の総額として45,987千円を支給するため、賞与引当金から12,633千円を取り崩す予定としている。

(3) 法定福利費引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の総額として12,057千円を支給するため、法定福利費引当金から2,433千円を取り崩す予定としている。

(4) 貸倒引当金の取崩し

平成30年度において、水道料金及び修繕料金を不納欠損するため、貸倒引当金2,101千円を取り崩す予定としている。

III 減損損失

1 グルーピングの方法

水道事業会計において使用している固定資産については、水道水の製造から販売までのすべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。

2 減損の兆候について

減損の兆候は認識していない。

IV リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買

取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る会計処理に準じた会計処理を行っている。

2 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	3,188千円
<u>1年超</u>	<u>5,015千円</u>
計	8,203千円

V その他の注記

1 新会計基準移行に係る経過措置

(1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

(2) リース資産に係る経過措置

リース取引開始日が平成26年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

収益的支出

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1. 水道事業費用			千円 2,621,357	千円 1,800	千円 2,623,157
	1. 営業費用		2,462,245	1,800	2,464,045
		1. 原水及び 浄水費	1,251,487	187	1,251,674
		2. 配水及び 給水費	247,490	435	247,925
		3. 受託工事費	130,521	62	130,583
		4. 業 務 費	182,499	324	182,823
	5. 総 係 費	156,413	792	157,205	

(税 込)

各 目		説 明	
節	金 額	備 考	
	千円		千円
1. 給 料	28	一般職給 3人	
2. 手 当	70	地 域 手 当	5
		超 過 勤 務 手 当	8
		期 末 手 当	7
		勤 勉 手 当	50
3. 賞与引当金繰入額	65		
4. 法 定 福 利 費	11		
5. 法定福利費引当金繰入額	13		
1. 給 料	52	一般職給 7人	
2. 手 当	153	地 域 手 当	8
		超 過 勤 務 手 当	2
		期 末 手 当	13
		勤 勉 手 当	130
3. 賞与引当金繰入額	169		
4. 法 定 福 利 費	28		
5. 法定福利費引当金繰入額	33		
1. 給 料	12	一般職給 1人	
2. 手 当	22	地 域 手 当	2
		超 過 勤 務 手 当	1
		期 末 手 当	3
		勤 勉 手 当	16
3. 賞与引当金繰入額	20		
4. 法 定 福 利 費	4		
5. 法定福利費引当金繰入額	4		
1. 給 料	35	一般職給 5人	
2. 手 当	110	地 域 手 当	6
		超 過 勤 務 手 当	2
		期 末 手 当	9
		勤 勉 手 当	93
3. 賞与引当金繰入額	133		
4. 法 定 福 利 費	20		
5. 法定福利費引当金繰入額	26		
1. 給 料	58	特別職給 1人 一般職給 8人	
2. 手 当	211	地 域 手 当	9
		超 過 勤 務 手 当	9
		期 末 手 当	16
		勤 勉 手 当	177
3. 賞与引当金繰入額	233		
4. 法 定 福 利 費	31		
5. 法定福利費引当金繰入額	46		
6. 退 職 給 付 金	213		

資本的支出

款	項	目	既 決 予定額	補 正 予定額	計
1. 資本的支出			千円 1,282,849	千円 487	千円 1,283,336
	1. 建設改良費		1,004,500	487	1,004,987
		1. 整備事業費	465,077	292	465,369
		2. 配水設備 改良費	481,637	195	481,832

(税 込)

各 目 説 明			
節	金 額	備 考	
	千円		千円
1. 給 料	34	一般職給 4人	
2. 手 当	104	地 域 手 当	5
		超 過 勤 務 手 当	4
		期 末 手 当	10
		勤 勉 手 当	85
3. 賞与引当金繰入額	112		
4. 法 定 福 利 費	19		
5. 法定福利費引当金繰入額	23		
1. 給 料	30	一般職給 3人	
2. 手 当	71	地 域 手 当	5
		超 過 勤 務 手 当	5
		期 末 手 当	8
		勤 勉 手 当	53
3. 賞与引当金繰入額	69		
4. 法 定 福 利 費	12		
5. 法定福利費引当金繰入額	13		

議案第85号

平成30年度門真市公共下水道事業会計補正予算（第4号）

（総則）

第1条 平成30年度門真市公共下水道事業会計の補正予算（第4号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 平成30年度門真市公共下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 下水道事業収益	3,823,292千円	355千円	3,823,647千円
第1項 営業収益	2,975,078千円	210千円	2,975,288千円
第2項 営業外収益	848,204千円	145千円	848,349千円
	支	出	
第1款 下水道事業費用	3,640,064千円	928千円	3,640,992千円
第1項 営業費用	2,874,569千円	928千円	2,875,497千円

（資本的収入及び支出の補正）

第3条 予算第4条本文括弧書中資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「1,478,287千円」を「1,478,670千円」に、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額「37,998千円」を「28,759千円」に、当年度分損益勘定留保資金「1,017,017千円」を「1,026,639千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 資本的収入	3,249,236千円	319千円	3,249,555千円
第4項 出資金	119,865千円	319千円	120,184千円
	支	出	
第1款 資本的支出	4,727,523千円	702千円	4,728,225千円

第1項 建設改良費 2,011,414千円 702千円 2,012,116千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第4条 予算第9条中第1号を次のように改める。

(1) 職員給与費 213,032千円

(他会計からの補助金の補正)

第5条 予算第10条中「175,979千円」を「176,124千円」に改める。

平成30年12月17日 提出

門真市長 宮本 一孝

平成30年度門真市公共下水道事業会計補正予算(第4号)実施計画

収益的收入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
			(千円)	(千円)	(千円)	
1. 下水道事業			3,823,292	355	3,823,647	
収 益	1. 営業収益		2,975,078	210	2,975,288	
		2. 他会計繰入金	1,575,651	210	1,575,861	雨水処理維持管理等 に要する一般会計負 担金 210
	2. 営業外収益		848,204	145	848,349	
		4. 他会計補助金	175,979	145	176,124	一般会計からの補助 金 145

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
			(千円)	(千円)	(千円)	
1. 下水道事業			3,640,064	928	3,640,992	
費 用	1. 営業費用		2,874,569	928	2,875,497	
		1. 管 渠 費	77,097	263	77,360	給料 37 手当 93 賞与引当金繰入額 97 法定福利費 17 法定福利費引当金繰入額 19
		2. 普 及 指 導 費	21,903	145	22,048	給料 10 手当 52 賞与引当金繰入額 61 法定福利費 10 法定福利費引当金繰入額 12
		3. 業 務 費	80,924	83	81,007	給料 5 手当 30 賞与引当金繰入額 35 法定福利費 6 法定福利費引当金繰入額 7
		4. 総 係 費	87,143	437	87,580	給料 49 手当 148 賞与引当金繰入額 161 法定福利費 27 法定福利費引当金繰入額 31 退職給付金 21

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本的収入			(千円)	(千円)	(千円)	
			3,249,236	319	3,249,555	
	4. 出 資 金		119,865	319	120,184	
		1. 他会計出資金	119,865	319	120,184	一般会計からの出資金 319

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本的支出			(千円)	(千円)	(千円)	
			4,727,523	702	4,728,225	
	1. 建設改良費		2,011,414	702	2,012,116	
		1. 公共下水道整備事業費	1,852,710	702	1,853,412	給料 112 手当 265 賞与引当金繰入額 233 法定福利費 46 法定福利費引当金繰入額 46

平成30年度門真市公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書(千円単位)
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	153,896
減価償却費	1,880,033
固定資産除却費	10,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,102
賞与・法定福利費引当金の増減額(△は減少)	2,984
貸倒引当金の増減額(△は減少)	73
長期前受金戻入額	△ 661,331
受取利息及び受取利息配当金	△ 1
支払利息	△ 718,939
未収金の増減額(△は増加)	47,471
未払金の増減額(△は減少)	△ 101,576
前払金の増減額(△は増加)	475,702
預り金の増減額(△は減少)	490
小計	1,095,904
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	718,939
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,814,844

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△ 3,184,631
国庫補助金等による収入	636,000
工事負担金等による収入	45,353
特定収入にかかる消費税	△ 182,237
他会計からの出資金による収入	120,184
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,565,331

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	3,323,142
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 2,716,109
財務活動によるキャッシュ・フロー	607,033

資金増加額(又は減少額)	△ 143,454
資金期首残高	944,382
資金期末残高	800,928

給 与 費 明 細 書

1. 総 括 ()内は、再任用職員(外書き)

区 分	職 員 数		給 与	
	特 別 職 人	一 般 職 人	報 酬 給	料
補 正 後	損益勘定支弁職員	3	26	47,367
	資本勘定支弁職員	—	1,432	37,977
	合 計	3	1,458	85,344
補 正 前	損益勘定支弁職員	3	26	47,266
	資本勘定支弁職員	—	1,418	37,879
	合 計	3	1,444	85,145
比 較	損益勘定支弁職員	—	—	101
	資本勘定支弁職員	—	14	98
	合 計	—	14	199

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	超過勤務手当	通勤手当
	補 正 後	千円 3,186	千円 13,034	千円 16,648	千円 3,561
	補 正 前	3,186	13,004	16,621	3,561
	比 較	—	30	27	—

費		法定福利費	合計
手	計		
千円 52,830	千円 100,223	千円 20,146	千円 120,369
38,624	78,033	14,630	92,663
91,454	178,256	34,776	213,032
52,132	99,424	20,017	119,441
38,126	77,423	14,538	91,961
90,258	176,847	34,555	211,402
698	799	129	928
498	610	92	702
1,196	1,409	221	1,630

管理職手当	期末手当	勤勉手当	住居手当	退職手当
千円 4,536	千円 23,889	千円 16,838	千円 1,893	千円 7,869
4,536	23,403	16,206	1,893	7,848
—	486	632	—	21

2. 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別内訳	説明	備考	
給料	千円 199	給与改定に伴う増減分	千円 199	給料表の改定	人事院勧告による影響額(平成30年4月1日実施)
		昇給に伴う増加分	—		
		その他の増減分	—		
手当	1,196	制度改正に伴う増減分	1,196	地域手当 超過勤務手当 期末手当 勤勉手当 退職手当	人事院勧告による影響額(平成30年4月1日実施) 勤勉手当支給率の改定(平成30年12月1日実施) 給料表改定に伴う跳ね返り分(平成30年4月1日実施)
		その他の増減分	—		

3. 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区分		事務職 (行政職(1))	技術職 (行政職(1))	全職種 (行政職(1))
		円	円	円
平成30年10月1日現在	平均給料月額	282,460	292,263	290,221
	平均給与月額	336,824	366,960	360,682
	平均年齢	36歳2月	40歳11月	39歳11月
平成30年1月1日現在	平均給料月額	300,883	299,560	299,938
	平均給与月額	366,567	383,602	378,735
	平均年齢	39歳6月	41歳7月	41歳0月

(2) 初任給

区分	事務職	技術職	一般会計の制度	
			一般行政職	技能労務職
高校卒	円 164,200	円 164,200	円 164,200	円 164,200
大学卒	194,000	194,000	194,000	—

(3) 級別職員数 ()内は、再任用職員(外書き)

区 分	事 務 職			技 術 職		
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
平成30年10月1日現在	8級	—	—	8級	—	—
	7級	—	—	7級	1	5.3
	6級	—	—	6級	1	5.3
	5級	1	20.0	5級	4	21.1
	4級	1	20.0	4級	2	10.5
	3級	1	20.0	3級	3	15.8
	2級	2	40.0	2級	8	42.0
	1級	—	—	1級	—	—
	計	5	100.0	計	19	100.0
平成30年1月1日現在	8級	—	—	8級	—	—
	7級	—	—	7級	1	6.7
	6級	—	—	6級	1	6.7
	5級	1	16.7	5級	4	26.7
	4級	1	16.7	4級	1	6.7
	3級	3	49.9	3級	2(1)	13.3(100.0)
	2級	1	16.7	2級	6	39.9
	1級	—	—	1級	—	—
	計	6	100.0	計	15(1)	100.0(100.0)

(級別の標準的な職務内容)

8 級	7 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
局 長	次 長	課 長	課長補佐	主 任	主 査	係 員	係 員

(4) 昇給

区 分		合 計	事 務 職	技 術 職	
補 正 後	職 員 数 (A) (人)	24	5	19	
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	22	5	17	
	号 給 数 別 内 訳	2 号 給 (人)	—	—	—
		3 号 給 (人)	1	—	1
		4 号 給 (人)	21	5	16
比 率 (B)／(A) (%)		91.7	100.0	89.5	
補 正 前	職 員 数 (A) (人)	24	6	18	
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	22	6	16	
	号 給 数 別 内 訳	2 号 給 (人)	—	—	—
		3 号 給 (人)	1	1	—
		4 号 給 (人)	21	5	16
比 率 (B)／(A) (%)		91.7	100.0	88.9	

(5) 期末手当・勤勉手当 ()内は、再任用職員

区 分	支給期別支給率		支給率計	職制上の段階、職務の級等による加算	備 考
	6月	12月			
補 正 後	月分 (1.075)	月分 (1.275)	月分 (2.35)	有	
	2.125	2.325	4.45		
補 正 前	月分 (1.075)	月分 (1.225)	月分 (2.30)	有	
	2.125	2.275	4.40		
一般会計の制度	月分 (1.075)	月分 (1.275)	月分 (2.35)	有	
	2.125	2.325	4.45		

平成30年度門真市公共下水道事業予定損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1.営業収益			
(1)下水道使用料	1,294,430		
(2)他会計繰入金	1,575,861		
(3)その他営業収益	<u>1,419</u>	2,871,710	
2.営業費用			
(1)管渠費	73,879		
(2)普及指導費	21,808		
(3)業務費	75,765		
(4)総係費	91,746		
(5)減価償却費	1,880,033		
(6)資産減耗費	10,000		
(7)流域下水道維持管理負担金	<u>664,554</u>	<u>2,817,785</u>	
営業利益			53,925
3.営業外収益			
(1)受取利息及び配当金	1		
(2)長期前受金戻入	661,331		
(3)雑収益	10,893		
(4)他会計補助金	<u>176,124</u>	848,349	
4.営業外費用			
(1)支払利息及び 企業債取扱諸費	718,939		
(2)雑支出	<u>29,433</u>	<u>748,372</u>	<u>99,977</u>
経常利益			153,902
5.特別利益			
(1)過年度損益修正益		10	
6.特別損失			
(1)過年度損益修正損		<u>16</u>	<u>△ 6</u>
当年度純利益			153,896
前年度繰越利益剰余金			35,037
その他未処分利益剰余金変動額			<u>133,118</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>322,051</u></u>

平成30年度門真市公共下水道事業予定貸借対照表

(平成 31 年 3 月 31 日)

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1.	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
	イ 土 地		11,065		
	ロ 構 築 物	94,987,708			
	構築物減価償却累計額	<u>35,028,448</u>	59,959,260		
	ハ 工 具 、 器 具 及 び 備 品	746			
	工具、器具及び備品減価償却累計額	<u>709</u>	37		
	ニ その 他 有 形 固 定 資 産	68,861			
	その他有形固定資産減価償却累計額	<u>62,501</u>	<u>6,360</u>		
	有 形 固 定 資 産 合 計			59,976,722	
(2)	無 形 固 定 資 産				
	イ 施 設 利 用 権		7,173,393		
	ロ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>7,565</u>		
	無 形 固 定 資 産 合 計			<u>7,180,958</u>	
	固 定 資 産 合 計				67,157,680
2.	流 動 資 産				
(1)	現 金 預 金			800,928	
(2)	未 収 金				
	イ 営 業 未 収 金	222,117			
	貸 倒 引 当 金	<u>7,615</u>	214,502		
	ロ 営 業 外 未 収 金		38,204		
	ハ 特 例 的 未 収 金		5,902		
	ニ そ の 他 未 収 金		<u>5,498</u>		
	未 収 金 合 計			<u>264,106</u>	
	流 動 資 産 合 計				1,065,034
	資 産 合 計				<u>68,222,714</u>

		負債の部			
		千円	千円	千円	千円
3.	固定負債				
(1)	企業債				
	イ建設改良企業債			38,778,366	
(2)	引当金				
	イ退職給付引当金			<u>12,379</u>	
	固定負債合計				38,790,745
4.	流動負債				
(1)	企業債				
	イ建設改良企業債			2,789,239	
(2)	未払金				
	イ営業未払金	80,741			
	ロ営業外未払金	40,000			
	ハその他未払金	<u>688,118</u>			
	未払金合計			808,859	
(3)	引当金				
	イ賞与引当金	12,758			
	ロ法定福利費引当金	<u>2,472</u>			
	引当金合計			15,230	
(4)	預り金				
	イ預り保証金	545			
	ロ預り金	<u>1,223</u>			
	預り金合計			<u>1,768</u>	
	流動負債合計				3,615,096
5.	繰延収益				
(1)	長期前受金				
	イ受贈財産評価額	534,479			
	受贈財産評価額収益化累計額	<u>215,597</u>		318,882	
	ロ工事負担金	2,120,281			
	工事負担金収益化累計額	<u>887,830</u>		1,232,451	
	ハ国庫補助金	22,977,015			
	国庫補助金収益化累計額	<u>8,255,521</u>		14,721,494	
	ニ府補助金	933,820			
	府補助金収益化累計額	<u>641,304</u>		292,516	
	ホ他会計繰入金	10,672,379			
	他会計繰入金収益化累計額	<u>4,814,790</u>		5,857,589	
	長期前受金合計				<u>22,422,932</u>
	負債合計				<u><u>64,828,773</u></u>

資本の部

6.	資本金				
(1)	資本金			3,060,825	
7.	剰余金				
(1)	資本剰余金	11,065			
(2)	利益剰余金				
	イ当年度未処分利益剰余金	153,896			
	ロ繰越利益剰余金	35,037			
	ハその他処分利益剰余金変動額	<u>133,118</u>			
	利益剰余金合計			322,051	
	剰余金合計			<u>333,116</u>	
	資本合計				<u>3,393,941</u>
	負債資本合計				<u><u>68,222,714</u></u>

平成30年度門真市公共下水道事業会計補正予算（第4号）に関する注記

I 重要な会計方針

1 有形固定資産の減価償却の方法

- ・ 減価償却の方法 定額法による。
- ・ 主な耐用年数

構築物	50年
工具、器具及び備品	5年

2 無形固定資産の減価償却の方法

- ・ 減価償却の方法 定額法による。
- ・ 主な耐用年数

流域下水道施設利用権	50年
ソフトウェア	5年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

なお、「職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき一般会計が負担すると見込まれる金額及び水道事業会計が負担すると見込まれる金額の合計114,100千円を除き、公共下水道事業会計が負担すると見込まれる金額12,379千円を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能

見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の取崩し

平成30年度において、退職手当として1,640千円を支給するため、退職給付引当金770千円を取り崩す予定としている。

(2) 賞与引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当の総額として38,789千円を支給するため、賞与引当金から10,264千円を取り崩す予定としている。

(3) 法定福利費引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の総額として8,907千円を支給するため、法定福利費引当金から1,982千円を取り崩す予定としている。

(4) 貸倒引当金の取崩し

平成30年度において、下水道使用料及び受益者負担金を不納欠損するため、貸倒引当金1,508千円を取り崩す予定としている。

2 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、29,561,171千円である。

III 減損損失

1 グルーピングの方法

公共下水道事業会計において使用している固定資産については、生活環境の改善と水質保全を図るため、生活排水等及び浸水を防除する雨水の受け入れから、浄化処理、排出を行うまで、すべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。

2 減損の兆候について

減損の兆候は認識していない。

IV リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

3 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	324千円
<u>1年超</u>	<u>62千円</u>
計	386千円

説明書

収益の収入

款	項	目	既 決 予定額	補 正 予定額	計
1. 下水道事業 収 益			千円 3,823,292	千円 355	千円 3,823,647
	1. 営業収益		2,975,078	210	2,975,288
		2. 他会計繰入金	1,575,651	210	1,575,861
	2. 営業外収益		848,204	145	848,349
		4. 他会計補助金	175,979	145	176,124

(税 込)

各 目 説 明			
節	金 額	備 考	
	千円		千円
1. 他 会 計 負 担 金	210	一般会計雨水処理負担金	210
1. 他 会 計 補 助 金	145	一般会計補助金	145

収益の支出

款	項	目	既 決 予定額	補 正 予定額	計
1. 下水道事業 費 用			千円	千円	千円
			3,640,064	928	3,640,992
	1. 営業費用		2,874,569	928	2,875,497
		1. 管渠費	77,097	263	77,360
		2. 普及指導費	21,903	145	22,048
		3. 業務費	80,924	83	81,007
	4. 総係費	87,143	437	87,580	

(税 込)

各 目 説 明			
節	金 額	備 考	
	千円		千円
1. 給 料	37	一般職員 4人	
2. 手 当	93	地 域 手 当	6
		超 過 勤 務 手 当	3
		期 末 手 当	10
		勤 勉 手 当	74
3. 賞与引当金繰入額	97		
4. 法 定 福 利 費	17		
5. 法定福利費引当金繰入額	19		
1. 給 料	10	一般職員 2人	
2. 手 当	52	地 域 手 当	2
		超 過 勤 務 手 当	1
		期 末 手 当	3
		勤 勉 手 当	46
3. 賞与引当金繰入額	61		
4. 法 定 福 利 費	10		
5. 法定福利費引当金繰入額	12		
1. 給 料	5	一般職員 1人	
2. 手 当	30	地 域 手 当	1
		期 末 手 当	2
		勤 勉 手 当	27
3. 賞与引当金繰入額	35		
4. 法 定 福 利 費	6		
5. 法定福利費引当金繰入額	7		
1. 給 料	49	一般職員 6人	
2. 手 当	148	地 域 手 当	7
		超 過 勤 務 手 当	6
		期 末 手 当	13
		勤 勉 手 当	122
3. 賞与引当金繰入額	161		
4. 法 定 福 利 費	27		
5. 法定福利費引当金繰入額	31		
6. 退 職 給 付 金	21		

資本的収入

款	項	目	既 決 予定額	補 正 予定額	計
1. 資本的収入			千円 3,249,236	千円 319	千円 3,249,555
	4. 出資金		119,865	319	120,184
		1. 他会計出資金	119,865	319	120,184

各 目 説 明			
節	金 額	備 考	
	千円		千円
1. 他 会 計 出 資 金	319	一般会計出資金	319

資本的支出

款	項	目	既 決 予定額	補 正 予定額	計
1. 資本的支出			千円 4,727,523	千円 702	千円 4,728,225
	1. 建設改良費		2,011,414	702	2,012,116
		1. 公共下水道 整備事業費		1,852,710	702

各 目 説 明		
節	金 額	備 考
	千円	千円
1. 給 料	112	一般職員 9人 77 任期付職員 2人 21 非常勤嘱託職員 1人 14
2. 手 当	265	地 域 手 当 (一般職員) 11 地 域 手 当 (任期付職員) 3 超 過 勤 務 手 当 (一般職員) 14 超 過 勤 務 手 当 (任期付職員) 3 期 末 手 当 (一般職員) 19 期 末 手 当 (任期付職員) 6 勤 勉 手 当 (一般職員) 177 勤 勉 手 当 (任期付職員) 32
3. 賞与引当金繰入額	233	
4. 法 定 福 利 費	46	
5. 法定福利費引当金繰入額	46	